

■「チーム医療ワークショップ」の進め方と分析シート

【ワークショップの進め方】

- ①模造紙, 付箋, ペンなどを用意する。
- ②全体のファシリテーターを決める。
- ③ファシリテーターが, 参加者を 5, 6 のグループに分ける。ファシリテーターは, チーム医療の 4 つの要素を十分に理解していることが望ましい。
- ④グループのメンバーで自己紹介をする(名前, 職種, 勤務場所, 自分の職種の特徴等)。
- ⑤「多職種連携で患者にとって良い医療ケアができたエピソード」「多職種連携が難しかったエピソード」を紹介し合う。
- ⑥「良い医療ケアができた」という背景にはどのようなことがあったのかを, ひとつの付箋に一項目ずつ書いていく。「難しかった」という場合も同様に, 付箋に書いていく。なるべくたくさんの項目を書き込んでいくことが望ましい。
- ⑦付箋に書いた項目は, 「チーム医療」の 4 つの要素(専門性志向, 患者志向, 職種構成志向, 協働志向)のどこに当たるかを考えて, 付箋を下記の分析シート(模造紙)に貼っていく。
- ⑧「チーム医療」の 4 つの要素を参考に, どのような条件があったから「良い医療ケアができたか」を, グループで話し合う。また, 「難しかった」場合は, どこを改善すればよいのかを話し合う。
- ⑨全体に戻って, グループごとに話し合った内容を発表する。

【「チーム医療」の 4 つの要素 分析シート】

専門性志向	職種構成志向
患者志向	協働志向